

運営推進会議録

記録者(職種) 和田玲子 心春管理者

開催日 平成 29年 3月 16日 開催場所 ゆーとりあ内会議室 開催時間 13:30～14:30 開催回数 2回

会議出席者	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名
	保険者	秋本 有子	地域代表	小笠原 憲昭	利用者家族代表	柳館 由紀江
管理者	和田 玲子	デイスタッフ	松浦 明子			
検討内容など	案件					
	①心春の現状について					
	利用登録者15名 多い日で1日9名、少ない日で3名、平均6.5人前後で推移している現状。認知症のレベルも開きが見られ、人数は少ない スタッフは掛かりきりになる事が多い。					
	②9月からの活動・運営状況報告					
	毎月の利用者数、1日平均利用者数の確認。3月の曜日別利用者数の確認。					
	ヒヤリハットの報告～ヒヤリハット2件、アクシデント1件の報告→確認徹底し、再発防止に努めている					
	活動について～10月21日たんぽ会、10月25日避難訓練を実施、その他レク時間にクリスマス、正月、節分等季節を感じる事を行った					
	③今後の取り組み					
	地域との関わりについては今後も課題として考えていきたい。利用者の確保。暖かくなったら外での活動をしていく(畑作り、東屋の活用、 利用者の確保～定期的にショートを利用する人もいて少ないと3名しかいない日もある。					
	認知症カフェ(かようカフェ)が1月から始まった。民生委員の参加もあり、うまく繋がっていければよい。					
その他						
東屋の屋根から昨日雪が落ちた。2時間前に作業をしていたので後で危険を感じた。危ないところにはロープ等張り危険防止を。						

<p>検討内容など</p>	<p>(質疑応答)</p> <p>小笠原さんより～</p> <p>・毎日の利用者はいるか？一人当たり利用回数は？→毎日2名、4回/週3名、3回/週5名、2回/週2名、1回/週2名、1回/2週1名とな (町)もっと回数増やして利用して欲しい人もいるが、利用料が高くなると負担になるとのことで増やせないでいる。</p> <p>(小)在宅で難儀している人に何か手立てはないのか。入所した方が安いという制度はどうか？→介護保険制度上今は何とも…</p> <p>・教育委員会で使っている畑があり、子供たちと交流できると思う。だまっこ会にはGHから1名参加していた。ぜひ参加を→次回はぜひ参</p> <p>・雪寄せはどうしてる？→朝1時間頼んで寄せてもらっている。2月より町の除雪が入るようになった。沢口さんの畑側に押している。 (沢口さんに)遠慮しなくてもいいと思う。雪は解けるから。必要であれば町内会を通して除雪の手伝いをしてもらいたい(役場に文章を書きま</p> <p>・心春のような施設は増やさなくても良いのか？→入所等で出入りがあり、定員に満たない状況。今は足りている現状</p> <p>・現状で収支間に合っているのか？→平均6～7人で採算取れる状況にあり。</p> <p>・地域でも認知症と思われる人がいる。老人クラブに認知症サポーター研修をやってもよいかも→つながりが出来る</p> <p>柳館さんより～</p> <p>・朝の迎えは早め、送りは遅くしてもらっている。体調不良の時も利用できて助かっている。通院時、状態も聞けてそのまま医師に伝えら 良かった。仕事をしている家族としてはありがたい。</p>
<p>結論</p>	<p>地域とうまく繋がりながら利用者の支援をしていく。</p>
<p>残された課題</p>	<p>地域との交流を持てるよう、外に出る機会を作っていく。</p> <p>(次回開催時期)平成29年9月予定</p>